

第5回 東久留米市緑地保全計画検討委員会

| | |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日 時 | 平成27年12月17日(木) 9:30~12:00 |
| 場 所 | 東久留米市役所7階 703会議室 |
| 出席者 | 委員10名(欠席者1名)、事務局3名・コンサル2名 |
| 次 第 | 1 開会 2 委員長あいさつ 3 議事 (1) 第4回検討委員会の主な意見と対応案について (2) 東久留米市緑地保全計画(素案)について (3) 東久留米市緑地保全計画策定スケジュールについて (4) その他 4 閉会 |

【会議録(要点筆記)】

決定事項

◆評価基準について

- ・ ③一体となった樹林の面積に修正する。

◆保全優先度評価結果について

- ・ 河川の谷頭があり、雨水の涵養地域のある対象緑地については、⑤地形の多様性の説明文に「河川の谷頭」を記載する。
- ・ 面積要件の小数点以下の表現を統一する。

◆素案のまとめ方について

- ・ 本文中の図表について、単なる参考か、引用かを図表番号を付けて明確にする。

◆資料編「主な緑地の保全等に係る区域指定制度の概要」について

- ・ 「固定資産税・都市計画税」や「補助金」については、税金、補助金と大項目だけを立ててまとめ、全体的に文字を大きくする。
- ・ 都市緑地法の緑地保全地域を追加する。

意見・提案等

◆緑地保全の流れ(フロー)図について

- ・ フロー図を見て、総合的な緑地保全施策のどこを説明しているか分かるようにした方が良い。
- ・ 「総合的な緑地保全施策」の説明の後ろに「公有地化の条件」があった方が分かりやすい順序になる。

- ・ 「その他の緑地保全の取り組みの推進」は公有地化とは関係なく、全ての地区に対して、並行して取り組むため、「公有地化の条件」で不適と判断された場合の施策に該当するのはおかしい。

◆公有地化の条件について

- ・ 行政が実施する場合においては、「公有地化の条件」の4項目に配慮しなくてはならないという流れにした方が良い。
- ・ 「社寺林や屋敷林、農地等は、公有地化の対象としてのランクは低くなります」といった表現の方が良い。
- ・ 条件と言うと明らかに除外といった感じになるので、これら以外の緑地を優先するといった「公有化の優先性」と表現を和らげた方が良い。
- ・ aとbは配慮事項で、cは明確な条件、dは当たり前のことなので書く必要がなく、a、b、c、dを全く同じように並べてしまうと抵抗感が出てくると思う。
- ・ aとbは、社寺林・屋敷林だから公有地化から除外、農地は営農していれば良いので除外と別々の条件でとんとんと除外してしまっても良いのか。
- ・ cとdは行政で行う場合、財源の問題も地権者の問題もあるので、実際にどういう風になるのか分からないので、このままの条件で良い。
- ・ bは農地全体ではなく、永続性があると思われる生産緑地に限ってはどうか。
- ・ 生産緑地になっていれば担保力もあり、普通の農地よりも網かけが出来ているので、優先順位としては低くして良いと思う。

◆緑地保全施策について

- ・ 「担保力を向上する施策(例)」と「担保力の高い施策(例)」の違いを精査した方が良い。
- ・ ただ単に優先順位だけでやる、やらないではなく、優先度の高い緑地以外も別の手法で保全していくという説明が必要である。
- ・ 「利活用を促進する緑地」というタイトルが素人には分かりにくい。「利活用を促進することによって保全する緑地」等にした方が良い。
- ・ 「利活用を促進する緑地」は買い取りではなく、市民緑地や森の広場といった契約で保全しようとしているため、最初に「利活用を促進する緑地」の定義を入れた方が良い。
- ・ 「市民利用の増進の立場からの利活用」という感じで、一般的な利活用と混合しない言い方が良い。
- ・ 「利活用を促進する緑地」に該当する対象地がどこか参照ページを記載した方が良い。

◆資料編について

- ・ 資料編の用語解説について、素人が見てどういう規制があるから保全されるのか分からない。この制度はどれくらいの規制で、効力や年数縛り等が分かるような表現が必要である。
- ・ 資料編の用語解説と表の指定区域名のところに、お互いに参照先があると良い。

◆その他

- ・ 東久留米市では、限られた財源を新たに「ふるさと納税」等で集めようという考えはないのか。
- ・ PES は、生態系サービスへの支払いという意味で、農地だけでなく、そういった土地にお金を支払いたいというのをやっているところがある。農地などを継続してもらうために、農地を経済的に支援するという制度があっても良い。環境サイドからも都市農地の保全の有効的な方法として、内部に発信し、調整が取れたら良い。
- ・ 議事録については、全体の流れを整理して書いた方が分かりやすい。